

 三徳船舶株式会社

【大阪・正社員】海務監督候補 船舶管理 ★第2新卒・既卒・未経験者歓迎★ 英語必須！～500万

顧客の7割は海外企業、乗組員の98%は外国人、グローバルな環境です♪

募集職種

採用企業名

三徳船舶株式会社

求人ID

1208926

部署名

海務部

会社の種類

中小企業 (従業員300名以下) - 外資系企業

外国人の割合

外国人 半数

雇用形態

正社員

勤務地

大阪府, 大阪市港区

最寄駅

大阪環状線、 弁天町駅

給与

経験考慮の上、応相談～500万円

勤務時間

8:50～17:50

休日・休暇

土・日・祝日

更新日

2022年05月17日 04:00

応募必要条件

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

ビジネス会話レベル (英語使用比率: 75%程度)

日本語レベル

ネイティブ

その他言語

中国語: その他 - 日常会話レベル

最終学歴

大学卒: 学士号

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

当社は多くの貨物船を所有・管理しており、世界各地で運航している外航船舶への安全管理が主な業務となります。現在管理を行っている主な船種は、バラ積船、冷凍船、チップ船、コンテナ船、自動車運搬船、一般貨物船となります。

乗組員の98%は外国人(フィリピン・バングラディッシュ・中国・ミャンマー・韓国)であり、顧客の7割は海外企業となりますので、日常的に英語を使用します。

<海務監督の具体的な業務内容>

- 日々船長と密なコミュニケーションを取り、安全運航をサポートします。天候情報の提供・予定航路の安全性を確認・貨物のリスクや取り扱い注意点の確認・積み地及び揚げ地のリスクを確認・予想されるトラブルへの事前対策等、いかに船舶の運航リスクを少なくできるか考えながら船への指示を行うのが主な業務となります。
- トラブル発生時は、本船・顧客・関係先への情報収集を行い、迅速な解決へ向けた調整や交渉を行います。
- 船舶が、安全管理システムに従って運航できているか日常的なメールや電話でのやり取りに加えて、訪船活動も行い内部監査や安全検査を行います。転勤や乗船勤務は予定しておりませんが、監査や検査等の業務で、国内外への出張機会が多くあります。

まずは海務監督のサポートとして事務所でのルーティーンワークに慣れてもらい、最終的には担当船を監督してもらいます。経験豊富な先輩たちがサポートしますので安心して業務を行うことができます。管理隻数が多く、訪船機会が多い為、成長出来る機会が多いです。船舶管理会社勤務の経歴や乗船勤務経歴がなくても、海務監督として活躍している先輩が多くいますので、安心してご応募ください。

【勤務地】大阪市港区磯路3丁目26-9
 ・大阪メトロ中央線「朝潮橋駅」徒歩10分
 ・JR環状線「弁天町駅」徒歩13分

■ 勤務条件 ■

【雇用形態】正社員

【給与】 想定年収 320万～500万 経験・スキルを考慮して決定いたします。

【待遇・福利厚生・諸手当】

- 昇給年1回
- 交通費全額支給
- 各種社会保険完備
- 時間外手当(30時間こして)
- 役職手当
- 資格手当
- 社員旅行(過去に実績あり)

【休日・休暇】

- 完全週休2日制(土・日)
- 祝日
- 年末年始休暇
- 有給休暇
- 慶弔休暇
- 産前産後休暇
- 育児休暇

スキル・資格

<必須要件>

以下のいずれかの要件を満たす方

- 外航船の海務監督業務のご経験者
- 運航管理の経験
- 海技免状保持者
- 海技学校卒業者

<歓迎要件>

- 第2新卒、既卒歓迎
- 海運業界出身の方歓迎
- 普通運転免許保持者
- 簡単なWord / Excel / PowerPointの作成
- 英語必須、TOEIC成績要提出

会社説明

1972年6月、当社は三徳船舶有限会社としてスタート、まさに処女航海となる記念すべき年でした。その約10年後、有限会社から株式会社へ組織を改め、以来約50年の歴史を重ねてまいりました。この間、海運業界も大きな変革を遂げました。それは過去何世紀にもわたるゆるやかな時代の流れとは比べものにならないほどの、劇的な試練の波であったように感じられます。

このような状況下にあって当社は独自の経営理念を貫き、今日に至っています。海運業界で確かな地盤を築き上げられた原動力は、傑出した人の力（Human Power）によるところが大きいといえます。

三徳船舶グループすべてのスタッフが海のエキスパート（Expert）として、かつ未来に向けて常に前進（Ahead）すると共に、近代化船への代替等の合理化（Rationalize）を追求、これからも正確（True）な針路で安定した航海を続けていきます。

当社のフィールドは、まさしく地球（Earth）規模の広がりです。